

日本薬学会第146年会

ランチョンセミナー (LS06-01)

日本触媒 



中分子医薬品の 受託開発製造事業と 新規DDS素材

本セミナーでは、日本触媒が展開する2つの注力分野をご紹介します。

《第一部》では、中分子原薬（核酸・ペプチド医薬）のCDMO事業について、創薬初期から治験原薬製造までを一貫して支援するワンストップ体制や、オリゴ核酸およびペプチドの高度な製造・分析技術、CMC支援の取り組みをご紹介します。

《第二部》では、mRNAやsiRNA医薬に好適な生体適合性ポリマー（PGLMMA）や、膵がん組織へのsiRNA送達に有効な葉酸結合型ペプチド（Fol-Dab8）など、当社が開発するDDS技術についてをご紹介します。

日時 2026. **3.27** 金
11:50～12:50

会場 **第20会場** (第3学舎 4号館3F D302)
関西大学 千里山キャンパス

座長 株式会社日本触媒
健康・医療事業推進本部
本部長
堀本 眞吾

演者 株式会社日本触媒
健康・医療事業推進本部
健康・医療研究開発部 部長
健康・医療研究開発部 研究グループ グループリーダー
小寺 淳 **宇津木 雅之**

共催 日本薬学会第146年会 / 株式会社日本触媒